

問1 第二次世界大戦後の冷戦下において、アメリカがベトナム戦争に本格的な軍事介入を行った主な理由として最も適切なものはどれですか。

（2022年 宮崎県公立入試 類似）

1. ソ連や中国などの社会主義国の影響力が東南アジアで拡大するのを防ぐため
2. ソ連と中国の良好な関係を維持し、アジアの緊張を緩和させるため
3. 南ベトナムを社会主義国に変え、ソ連との軍事同盟を結ばせるため
4. 資本主義の影響力が強くなり、自由貿易が阻害されるのを防ぐため

問2 1956年に鳩山一郎内閣が行った外交上の成果として、ソ連との国交を回復させ、長年の課題であった国際連合への加盟を可能にした宣言を何といますか。

（2018年 岡山県公立入試 類似）

1. 日中平和友好条約
2. サンフランシスコ平和条約
3. 日ソ共同宣言
4. 日米安全保障条約

問3 1894年の日清戦争の結果、日本と清の間で締結された下関条約の内容として、正しい説明を選んでください。

（2016年 鳥取県公立入試 類似）

1. ドイツの山東省における権益を引き継ぎ、南洋諸島の委任統治権を得た。
2. 日本が独立を回復し、国際社会への復帰を果たすことになった。
3. 遼東半島の割譲や賠償金の支払いなどを認めた。
4. 韓国の併合を国際的に認めさせ、樺太の南半分を日本領とした。

問4 サンフランシスコ平和条約が締結された当時の国際情勢や、条約の内容に関する記述として、背景や結果を正しく説明しているものはどれですか。

（2019年 神奈川県公立入試 類似）

1. 同時に結ばれた日米安全保障条約により、日本が攻撃を受けた場合にアメリカが防衛する義務と、アメリカが攻撃を受けた場合に日本が共同で戦う義務が初めて対等に明文化された。
2. 日本は全連合国との間で同時に平和条約を結ぶ「全面講和」を実現し、すべての近隣諸国と同時に国交を正常化させた。
3. 冷戦によるアメリカとソ連の対立を背景に、アメリカが日本を西側陣営に加えることを優先したため、ソ連や社会主義国は調印に参加しなかった。
4. この条約の発効によって日本は完全に主権を取り戻したため、沖縄や小笠原諸島も即座に日本の施政下に戻った。

問5 戦後の日本経済において、1960年に政府が「所得倍増」のスローガンを掲げた時期の状況として、最も適切な説明はどれですか。なお、この時期の茨城県では常磐線の取手駅までの電化が進むなど、インフラの整備が活発に行われていました。

（2017年 茨城県公立入試 類似）

1. 重化学工業を中心に生産が飛躍的に拡大し、国民の生活水準が大きく向上する高度経済成長を遂げた。
2. 地価や株価が実体経済とはかけ離れて異常に上昇し、消費が非常に活発な状況となった。
3. 朝鮮戦争による特需景気が発生し、敗戦後の混乱から日本経済が本格的に復興し始めた。
4. 第4次中東戦争の影響で原油価格が高騰し、それまでの高い経済成長が止まってマイナス成長を記録した。

問6 日本の文化財保護の仕組みにおいて、歴史的・芸術的価値が高い建物や美術工芸品などは「重要文化財」に指定されます。この重要文化財のうち、世界文化の見地から価値が極めて高く、人類の宝として将来にわたり保護されるべきものとして、国が指定した最高の格付けを何といいますか。

（2019年 山形県公立入試 類似）

1. 重要有形民俗文化財
2. 特別史跡
3. 国宝
4. 世界遺産

問7 日本の農業や土地制度の歴史的変遷において、江戸時代に見られた特徴として最も適切なものを、次の選択肢の中から1つ選びなさい。

北海道公立入試 類似）

1. 土地の所有者に地券を発行し、地価の3%を現金で税として納めさせた
2. 戸籍に登録された6歳以上の男女に対し、生活を保障するために口分田が与えられた
3. 自作農を創設して農村を民主化するため、地主の土地を小作人に売り渡す農地改革が行われた
4. 商品作物の栽培が盛んになり、金肥として干鰯などが広く使用された

問8 第二次世界大戦後、1946年から1948年にかけて連合国によって行われた、日本の戦争指導者を戦争犯罪人として裁いた国際裁判の名称を選びなさい。

（2020年 沖縄県公立入試 類似）

1. ニュルンベルク裁判
2. 日本国憲法制定会議
3. サンフランシスコ平和条約
4. 極東国際軍事裁判

問9 1960年の安保闘争について述べた次の文のうち、当時の状況や結果として最も適切なものはどれですか。

（2022年 栃木県公立入試 類似）

1. 連日の激しいデモの結果、当時の岸信介内閣は退陣に追い込まれた。
2. 海軍の青年将校らが首相官邸を襲撃し、犬養毅首相が殺害された。
3. 板垣退助を中心とする士族らが、国会の開設を政府に強く要求した。
4. 反対運動の勢いによって、日米安全保障条約の改定は廃案となった。

問10 1956年に日本とソ連の間で日ソ共同宣言が調印されたことにより、同年のうちに実現した日本の外交上の大きな出来事として正しいものはどれか。

（2024年 島根県公立入試 類似）

1. 沖縄の日本返還が決定した
2. アメリカとの間に日米安全保障条約が結ばれた
3. 日本の国際連合への加盟が承認された
4. 日中平和友好条約が締結された

問11 1956年に日本がソ連と「日ソ共同宣言」を締結したことが、日本の国際社会への復帰において果たした直接的な役割として、最も適切な説明はどれですか。

（2018年 愛知県公立入試 類似）

1. 安全保障理事会の常任理事国であったソ連が日本の加盟を支持するようになり、国際連合への加盟が実現した。
2. サンフランシスコ平和条約を拒否していたソ連が同条約に改めて調印し、北方領土問題が完全に解決した。
3. ソ連との平和条約が締結されたことで、日本はアメリカの軍事占領から完全に脱却することができた。
4. ソ連が仲介役となることで、冷戦の影響を強く受けていた中国や韓国との国交正常化が同時に達成された。

問12 1978年に日本と中華人民共和国の間で日中平和友好条約が締結された際の背景や内容に関する記述として、最も適切なものはどれですか。

（2016年 岐阜県公立入試 類似）

1. この条約の締結と同時に、日本は国際連合への加盟を果たした。
2. 日ソ共同宣言によってソ連との国交が回復したことが契機となった。
3. 1972年の日中共同声明に基づき、両国の平和共存の諸原則が法的に確認された。
4. 大韓民国政府を朝鮮半島にある唯一の合法的な政府として認める内容であった。